

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	感覚・知覚心理小委員会		主 査 名：西名 大作 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境心理生理運営委員会)		委員長名：久野 覚 主 査 名：大井 尚行
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的：本小委員会は、感覚・知覚心理をキーワードとする横断的な組織として、研究交流を活発化することで、本学会の発展に寄与することを目的とする。 活動計画：感覚・知覚心理に関する予め設定したテーマに沿って適当な研究者を委員内外より選定、シンポジウムを開催する。本年度は2回の開催を予定した。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 秋田剛(東京電機大学)、梅宮典子(大阪市立大学)、太田篤史(横浜国立大学)、合掌頭(岐阜大学)、澤島智明(佐賀大学)、竹原広実(京都ノートルダム女子大学)、土田義郎(金沢工業大学)、西名大作(広島大学)、原直也(関西大学)、原田昌幸(名古屋市立大学)、松原斎樹(京都府立大学)、光田恵(大同工業大学)、宮本征一(摂南大学)、山中俊夫(大阪大学) 以上14名		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2009 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. なし
講習会	1. なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	建築空間における感覚・知覚心理シンポジウム(第7回)「被験者は何人必要か? 心理実験・調査研究におけるサンプリング」(2009.12.12) 参加者数 59名 (資料名) 建築空間における感覚・知覚心理シンポジウム(第7回)「被験者は何人必要か? 心理実験・調査研究におけるサンプリング」
大会研究集会	1. なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	本年度はシンポジウムを1回、小委員会を5回(1回は予定)開催した。前者は、目標の2回は達成されなかったが、年度中に開催予定であったシンポジウムの来年度初めの開催を予定し、鋭意準備が進行している。また、後者では、今年度以降企画するシンポジウムのテーマについて、十分に検討することができた。
委員会活動の問題点・課題	遠隔地の委員数々がなかなか活動に参加できないため、小委員会開催前に十分に意見を収集する、メール審議を多用するなどの対策の必要を感じる。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。